

福岡市に聳え立つ

福岡市・中洲で食事をした。旅すると普段食べられないものを食べてみたいものだ。ムツゴロウ(鱧五郎・ハゼ科の魚)のネーミングのユニークさから興味本位に注文した。日本では有明海、八代海にのみに生息し、引き潮の泥地に板に乗って捕獲するのをテレビで見たことがある。旬は晩春から初夏にかけて。

私は食べ物に対して評価を重視しない。食べられるだけで幸せなのだ。人から見ると味音痴のように思われる時もある。しかしいつも美味しそうに食べていると誉められることが多い。

さて美味しい福岡とは別に市内に目を向けると福岡タワーが何処からでも見ることが出来る。

これは福岡市制 100 周年を記念して開催された「アジア太平洋博覧会」のモニュメントとして 1989 (平成元) 年に建てられたもの。パリのエッフェル塔もフランス革命 100 周年を記念して 1889 年パリ万国博覧会 (EXPO) 開催時に建てられている。福岡タワーが立つちょうど 100 年前のことになる。

ここは海浜タワーとしては日本一の高さを誇り (234m)、外観は 8000 枚のハーフミラーで覆われた正三角形をしている。地上 123m にある最上階の展望室からの眺めは最高。360 度のパノラマは福岡市街と博多湾の海が一望できる。

150 万人の政令指定都市・福岡市は九州方面の中心地として政治経済の牽引力の役割を担っている。更なる発展を祈るものである。

撮影 2012 年冬

